

Red Cross Gifu

赤十字だより



編集・発行 日本赤十字社 岐阜県支部

Japanese Red Cross Society

〒500-8601 岐阜市西部中島2-9

TEL 058-272-3561 <http://www.gifu.jrc.or.jp/>

発行日 平成24年7月1日 Vol.20

赤十字の活動は、皆様からの社費で支えられています



7月は
「愛の血液助け
合い運動」月間
です。



CONTENTS

平成24年全国赤十字大会	2	JRC加盟校へAEDを貸与	3
赤十字運動月間 一街頭で赤十字をPR	2	赤十字を知ろう「奉仕団基礎研修会」開催	3
「第2回 高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン大会」へ 救護班を派遣	2	日本赤十字社岐阜県支部 平成24年度第1回評議員会 平成23年度決算報告	4
水の事故に備えて 赤十字水上安全法講習を開催	2	赤十字講習会のご案内	4
5月12日は「看護の日」赤十字病院でイベント開催 ～高山赤十字病院 ふれあい看護体験～ ～岐阜赤十字病院 くるかも知らない東南海地震の備え～	3	岐阜県支部お知らせ	4

平成24年全国赤十字大会

平成24年全国赤十字大会が5月8日、日本赤十字社名誉総裁の皇后陛下、同名誉副総裁の秋篠宮妃殿下、常陸宮妃殿下、高円宮妃殿下のご臨席のもと、明治神宮会館で開催されました。全国の赤十字社員やボランティアなど約1,600人が参加し、岐阜県支部からも24名参加しました。

大会では、赤十字事業に功績のあった人に贈られる有功章が、全国から選ばれた代表13人に対して、名誉総裁から授与されました。



▲出席者とお話をされる名誉総裁の皇后陛下



▲岐阜県支部参加者集合写真

次いで行われた実践活動の報告では、ニュージーランド地震と東日本大震災でこころのケア活動を行った救護員の報告と、学校をあげて被災者支援活動などを行ったJRCメンバーの体験発表がありました。

第2部の由紀さおり・安田祥子コンサートでは、美しい歌声が会場全体を包み、被災地の一日も早い復興を願いながら、全員で「故郷」を合唱しました。

参加者からは、大変貴重な体験ができ、また、素敵なコンサートも観ることができ、大変良かったと喜んでいました。

赤十字運動月間 ー街頭で赤十字をPRー

赤十字運動月間(5月)として、毎週火曜日と木曜日にJR岐阜駅踏場と名鉄岐阜駅周辺で街頭広報を実施しました。

一人でも多くの市民に赤十字をPRするために、多くの人が行き交う朝の時間帯に合わせ、広報用ののぼりを持ち、職員が「赤十字をよろしくお願いします!」と声を掛けながら、広報用ポケットティッシュやリーフレットを配布しました。

受け取った方の中には、「赤十字さんですか、ご苦労様です」と声をかけてくれる人もいて、ホッとした気持ちになりました。小さな活動ですが、少しでも赤十字というものを知ってもらおう機会として、このような活動を続けてまいります。



▲呼び掛けをする職員

「第2回 高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン大会」へ救護班を派遣

昨年からはまったこのマラソン大会は、長良川を望むハーフコースを約1万人の市民ランナー高橋選手と一緒に走るもので、今年は平成24年5月20日(日)に開催され、ロンドン五輪代表の藤原選手や公務員ランナー河内選手等招待選手も参加しました。

五月晴れのこの日、日赤の設置した臨時救護所では、冷却スプレーを求めるランナーへの応急処置をはじめ、途中で気分が悪くなり収容したランナーを含め、70名ほどの手当てを、救急ボランティアとともに行いました。

◀冷却スプレーで応急処置をする救護班員



水の事故に備えて ー赤十字水上安全法講習を開催ー

海水浴やプールなど水の事故に備えて、6月17日・24日・7月1日に各務原市民プールで「赤十字水上安全法救助員」養成講習を開催しました。

講習には14名が参加し、〈水の事故防止〉や〈事故者の発見と救助〉などの基礎的な知識の他、屋外プールを利用し、溺者の発見から救助までの技術や、ペットボトルなどを使った救助技術を学んだ他、実際に衣服や靴を身に纏った状態での着衣泳も行いました。

受講者に水中の動きを教える指導員▶



5月12日は「看護の日」 赤十字病院でイベント開催

高山赤十字病院 ～ふれあい看護体験～



新生児とふれあう参加者

将来看護師や医療職を志す飛騨地域の高校生34名を対象に、看護の仕事を経験してもらう、ふれあい看護体験を開催しました。体験では実際に看護師と一緒に患者さんと話したり、体を拭いたり、足を洗うなどの仕事をしました。参加した高校生は、「『あなたのような若い人が、この先を引っ張っていかんとな。頑張ってくれよ。』という言葉聞いて、身が引き締まったし、これから頑張っていかなないと強く感じました。」と振り返っていました。

参加された高校生の皆さんが、いつか一緒に看護師として、当院や飛騨地域を支えてくれる力になってくれることを、楽しみにしています。

岐阜赤十字病院 ～くるかも知れない東南海地震の備え～



実際に体験する参加者

岐阜赤十字病院「看護の日」のイベントは、「災害時に役立つ物品の展示」「震災救護活動の実際」「赤十字災害時高齢者生活支援講習」の内容で行われ、100名近い患者さんや地域の方々が参加されました。今回のイベントは赤十字健康生活支援講習の指導員と東日本大震災で救護活動を行った看護師が中心となって実施しました。

参加者の中には「看護師さんは病院内で活動しているイメージが強かったが、災害救護活動や講習活動など幅広く活動しているのですね」と感想を述べる方もおられ看護のパワーを十分にアピールできたのではないかとします。



JRC加盟校へAEDを貸与

日本赤十字社岐阜県支部ではこのほど、JRC加盟校の瑞穂市立穂積北中学校へAED1台を貸与しました。

同中学校が課外授業として毎年行っている、国立若狭湾青少年自然の家での宿泊研修において、カッターボート研修(24人乗りの手こぎ舟にのり、福井県若狭湾の自然とふれあうことができる研修)を行っており、生徒の安全のために、用意としてAEDを携帯したいとの要請があり、貸与することとなりました。

◀河野校長先生(右)へ貸し出し

赤十字を知ろう「奉仕団基礎研修会」開催

新たに赤十字奉仕団員となった方々の意識の高揚を図り、知識を学んでいただく「赤十字奉仕団基礎研修会」を今年も県内7会場で開催しました。

研修会では、支部指導講師からの体験談や奉仕への想いなどの講話、赤十字の歴史と事業についての講義や、心肺蘇生やAEDの取り扱い講習体験を行いました。

参加者からは、「講師の話は大変参考になった。これからはボランティア活動に積極的に参加したい。」との感想が聞かれました。



▲心肺蘇生に取り組む奉仕団員



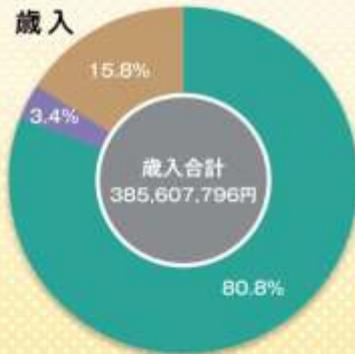
日本赤十字社岐阜県支部 平成24年度第1回評議員会

平成24年6月11日、グランヴェール岐山で評議員会が開催され、平成23年度の県内赤十字4施設の事業報告と決算報告及び、日本赤十字社岐阜県支部副支部長の選出について審議され、原案のとおり承認にされました。

平成23年度決算報告

皆さまからの社資はこのように活用させていただきました

歳入



歳出



歳入

社資収入	311,852,409円
本社交付金・繰入金等収入他	13,048,561円
前年度繰越金	60,706,826円
歳入合計	385,607,796円

歳出

国際的な活動に	2,000,000円
災害救護活動や救護資機材の整備に	30,720,520円
講習会の普及に	13,876,379円
赤十字奉仕団や青少年赤十字の育成と普及に	32,707,165円
赤十字思想の普及等に	22,530,213円
市町村における赤十字活動に	50,130,734円
赤十字病院や血液センターの医療機器整備や事業費に	15,856,586円
看護師の養成に	13,124,802円
本社における活動に	44,858,245円
支部の運営に	83,241,677円
歳出合計	309,046,321円

赤十字講習会のご案内

命と健康を守る赤十字講習会に是非ご参加ください

講習会名	日時	会場
救急法救急員養成講習	7月15日(日)、22日(日)、29日(日)	日赤岐阜県支部
健康生活支援講習支援員養成講習	7月23日(月)、24日(火)、30日(月)	岐阜赤十字病院
	7月26日(木)、27日(金)、8月2日(木)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと
幼児安全法支援員養成講習	9月12日(水)、13日(木)、19日(水)	日赤岐阜県支部
防災ボランティア養成研修会	9月21日(金)	日赤岐阜県支部
	9月28日(金)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと
幼児安全法短期講習(託児付き)	7月7日(土)	岐阜赤十字病院
	8月27日(月)	日赤岐阜県支部
防災ボランティアのための こころのケア研修	9月10日(月)	日赤岐阜県支部
	11月10日(土)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと

※講習の一部を掲載しています。詳細及び申込方法は岐阜県支部ホームページをご覧ください。

岐阜県支部 お知らせ

ありがとうございました



6月15日現在で岐阜県支部に寄せられた義援金は次のとおりです。

義援金名	金額	受付期間
東日本大震災義援金	1,901,376,043円	平成24年9月30日まで
栃木県竜巻災害義援金	37,696円	平成24年7月31日まで
茨城県竜巻災害義援金	27,696円	平成24年7月31日まで

なお、東日本大震災義援金につきましては、下記の口座にて受け付けております。

口座名義/日本赤十字社
東日本大震災義援金
口座番号/001140-8-507

皆様のあたたかいご協力に心から感謝いたします